

# 低血糖症治療の会

## 会報

発行者：「一般社団法人低血糖症治療の会」

理事長 柏崎久雄

〒263-0043

千葉県稲毛区小仲台 6-19-19 Myビル

Tel.043 (207) 6035 Fax.043 (207) 6036

<http://teikettou.com/> [info@teikettou.com](mailto:info@teikettou.com)

## OGTTの必要性 柏崎久雄理事長

機能的低血糖症の診断には5時間以上のOGTT (Oral glucose tolerance test、経口ブドウ糖負荷試験) が必要です。他の医療機関で低血糖症であると診断されていながら、OGTTをせず1回だけの血液検査で診断される患者さんがマリア・クリニックに来院されることが多くあります。機能的低血糖症というのは、血糖調整能力の異常の病気であることを理解せず、単に血糖値が低いというだけで診断してしまっているのです。

血糖曲線では、反応性低血糖症で血糖値が乱高下する場合には、ホルモン分泌も激しく感情の起伏が大きく出ます。インスリンの分泌も多く、食生活の乱れが原因です。

反応性でも2時間半までは正常或いは糖尿病型で、3時間から4時間にかけて70以下、極端な場合には40くらいにまで下がる人もいます。このような人は一回だけの血糖値ではわかりませんし、糖尿病と診断されると危険なこともあります。インスリンの効きが悪く、多く分泌を続けて、3時間以上たってから急に下がるのです。TCAサイクルが機能していない場合があり、いくら食べてもエネルギーになりづらく、慢性疲労の症状が出る場合が多くあります。

無反応性の場合には、血糖値が上がらず変動せずに80から90位を保つ人で、少年・青年期から低血糖症であった人が多く、自己評価が低く、治療にも時間が掛かります。甲状腺機能が低下しているために血糖が高くならずにエネルギー不足の状態が慢性化していて寒い時にウツになるようです。胃腸の状態も慢性的に悪く、丁寧な治療が必要です。

上下の極端な血糖の変動をするパターンの人もあり、インスリンの分泌も上下を繰り返します。飢餓感も伴うので食生活も乱れ、統合失調症の様相を呈します。落ち着いた生活とゆっくりとした運動が大事で、向精神薬を飲んでいる場合も多く、タンパク質を多めに摂り、良い便が出るようになることを心がけることです。

更に、貧血、肌の具合、爪、目の濁り、言葉の様子、便秘や胃腸の状態、向精神薬服用の有無、食生活、家庭環境、青年期の体調、その他を確認しながら、更に検査の必要な場合もあります。食物のIgGアレルギーにより脳の働きに影響を与えている場合や、有害ミネラルの害もあります。尿の有機酸検査を用いてから、その人の代謝の特性がよくわかるので、治療が非常に効果的になりました。

家族の理解が十分でなく、コミュニケーション能力が整わないとストレスを感じ続けてしまい、治療が進まないこともあるので、コーチングも採用しています。人が病気から回復するというのは、薬任せではできない配慮も必要なのです。

「検査をする医療機関を紹介してほしい。」という希望は多くあるのですが、このように丁寧に治療をしなければ、治らない場合が多いのです。簡単な検査をしてサプリメントを摂取して治る人は、どこの医療機関でも良いと思います。

「病名がわかれば良い。」という人も多くおられます。働けないこと、人との交流ができないこと、それを病気のせいにははいけません。病気を治そうとする中で、自らも希望を持ち、家族とも助け合って幸せになっていくのです。

自閉症では、子供達を直そうと必死な親に会います。しかし、大きくなっていて治すことが難しい場合には、治すことよりも諦めることに決めている様子も見られます。低血糖症も長く患っていると治るということが信じられなくなります。

私たちは他の医療機関や医師に任せたり、教えたりすることは諦めつつあります。上記のような丁寧な治療は、本気であらなければとても無理だからです。私たちにとって治るということは、社会で働き、自らの生活を確立することです。皆さんの周囲に、心ある医師の方がおりましたら、ぜひご紹介ください。

< 議会活動のご報告 >

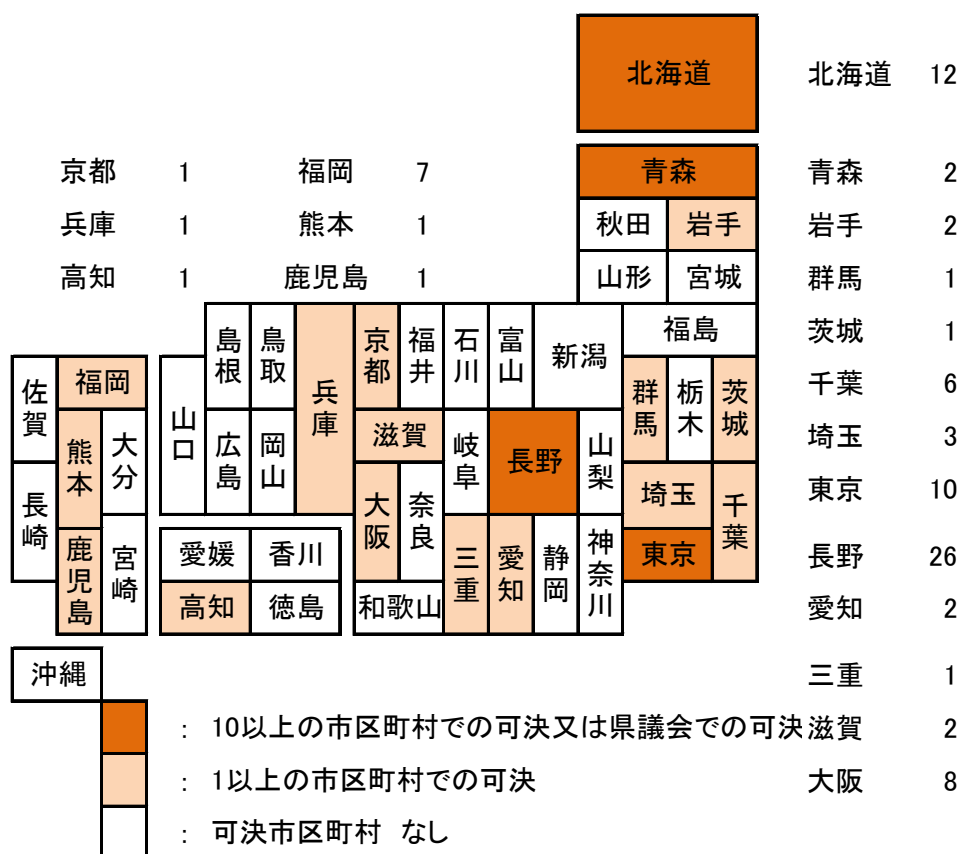
当会が、地方議会を通して、機能性低血糖症に係る国の取り組みを求めている内容は、以下の3点です。

1. 機能性低血糖症についての医学研究の進展と的確な診断・治療の普及に向け、国として早急に調査研究をすること。
2. 機能性低血糖症の診断のために5時間のOGTT（耐糖能精密検査）を保険適用の対象とすること。
3. 各都道府県に的確な診断・治療のできる医師の養成・医療機関を確保すること。

本年度(2012年4月1日～2013年2月20日時点)での、採択結果は以下の通りです。

□2012年9月24日	千葉県佐倉市議会	可決
□2012年9月24日	千葉県我孫子市議会	可決
□2012年9月25日	東京都東大和市議会	可決
□2012年12月12日	東京都西東京市議会	可決
□2012年12月13日	福岡県古賀市議会	可決
□2012年12月14日	埼玉県飯能市議会	可決
□2012年12月17日	千葉県香取市議会	可決
□2012年12月18日	東京都武蔵村山市議会	可決
□2012年12月18日	埼玉県朝霞市議会	可決

全国市区町村議会採択分布表(全国19都道府県88市区町村議会：2013年2月20日時点)



機能性低血糖症にご理解のある議員がいましたら、お知らせ下さい。  
議員の方への資料送付等、承ります。

一般社団法人低血糖症治療の会 事務局

mail: [info@teikettou.com](mailto:info@teikettou.com) web: <http://teikettou.com/>

〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 6-19-19Myビル

TEL: 043(207)6035 FAX: 043(207)6036

< 2012年活動報告 >

□2012年4月17日(火) 佐倉市議会事務局 議員勉強会 (参加議員8名)

説明：柏崎久雄理事長 記録：柏崎主人事務局長

□2012年4月30日(月・祝) 松本市講演会 (参加者約150名)

主催：食と心身の健康を考える会

講演者：「機能性低血糖症の治療法の歴史的展開 そして今後の課題と意義」 当会理事長 柏崎久雄  
「機能性低血糖症について 症例発表」 (医) マリヤ・クリニック院長 柏崎良子



後援：

松本市、塩尻市、安曇野市、大町市、松本市教育委員会、塩尻市教育委員会、安曇野市教育委員会、大町市教育委員会、松本市医師会、塩筑医師会、安曇野市医師会、大北医師会、松本市歯科医師会、塩筑歯科医師会、安曇野市歯科医師会、大北歯科医師会、上伊那歯科医師会内ホリスティック医学研究会、社団法人長野県看護協会、松本薬剤師会、松本市食生活改善推進協議会、JA松本ハイランド農業協同組合、松本市農業協同組合、信濃毎日新聞社、市民タイムス、松本平タウン情報、中日新聞社、テレビ松本ケーブルビジョン。

□2012年6月21日(木)第17回全体研修会(参加者49名)

「症例報告 向精神薬を服用している症例」 柏崎良子医師  
「ストレスと低血糖と向精神薬」 柏崎久雄理事長  
「向精神薬の副作用(添付文書より)」 野村幸代管理栄養士  
「HODテストの説明と検査」 後藤英梨管理栄養士  
「活動報告」 柏崎主人事務局長



□2012年7月12日(木)~13(金) 安曇野交流キャンプ (参加者14名)

【1日目】

JR 松本駅集合(13:20) → 大王わさび農園  
→ バーベキュー → 温泉

【2日目】

光城山山頂観光 → 長峰山山頂観光  
→ 信州そば → JR 松本駅解散(13:50)



□2012年7月15日(日) 富田茂之衆議院議員

□2012年8月20日(月) 千葉県我孫子市議会議員勉強会  
説明：柏崎久雄理事長 記録：柏崎主人事務局長

□2012年9月18日(火) 我孫子市議会 委員会意見陳述  
説明：柏崎主人事務局長





□2012年10月8日(月・祝) 第18回全体研修会  
(参加者 42名)



「症例発表 うつ症状を呈した低血糖症」 柏崎良子医師  
「放射能汚染と低血糖症患者の対策」 /  
「活動報告と研究報告」 柏崎久雄理事長  
「腸内環境改善と医師処方乳酸菌の効果」 野村幸代管理栄養士  
「日本うつ病学会治療ガイドライン概要説明」 柏崎主人事務局長

□2012年11月19日(月) 千葉県船橋市議会議員勉強会  
(参加議員 6名)



□2013年2月14日(木) 渡辺孝男参議院議員



説明：吉家文子理事、浅野達理事、  
柏崎主人事務局長

医師でもあり、かねてから機能性低血糖症にご理解のある渡辺孝男議員に最近の活動報告と今後の議会活動についてのご相談・ご助言のお時間を頂きました。

### 低血糖症治療の会 2013年年間予定表

月日	時間	内容	場所
2/19(火)	11時～16時(休憩13時～14時半)	回復の会	マリヤ・クリニック
4/16(火)	11時～14時	親の会	マリヤ・クリニック
5/23(木)	10時半～16時	第19回全体研修会	ホテルグリーンタワー幕張
7/12(木)-13(金)	1日目朝集合～2日目夕方頃解散	交流キャンプ	長野県安曇野(予定)
9/10(火)	11時～16時(休憩13時～14時半)	回復の会	マリヤ・クリニック
10/14(祝・月)	10時半～16時	第20回全体研修会	未定

#### 「回復の会」のご案内

講師：柏崎久雄理事長、寺田節子理事  
参加定員：約12名(事前申込制)  
内容：身体的状況と対処法の確認、テキストによる心のコーチング、互いの親睦  
会費：1000円(テキスト代別・昼食代別)。

#### 会員サイトのご案内

このサイトの大きな目的は、会員各位の直面する多くの問題や悩みを解消する場として、また会員同士の交流をより深める場として活かされることです。是非ともご活用ください。IDとパスワードがご不明な方は、事務局まで(info@teikettou.com)。  
☆ニックネーム登録も受け付けています。

#### 年会費支払のご案内

会員の方は年会費¥2,000をお近くの郵便局よりお支払い下さい。

ゆうちょ銀行 ○一九店 当座 317393  
(記号 00110-0-317393) 低血糖症治療の会

#### 書籍のご案内

- \*『低血糖症治療体験集』会員割引 900円
- \*『低血糖症と精神疾患治療の手引』1,890円
- \*その他、講演会DVD(会員限定)の販売もしています。